

第20回 CDB懇話会

松澤 佑次

財団法人 住友病院 院長

平成 18 年 9 月 19 日 (火)

17:00~18:00 C棟 1F CDB オーディトリウム

「内臓脂肪から アディポサイトカインまで」



経歴

平成15年3月まで、大阪大学医学部分子制御内科学（旧第二内科）の教授として、診療、教育、研究に従事。その間平成12年4月から平成14年3月までは阪大病院の院長を務める。平成15年4月より現職。

専門領域は、内分泌代謝学、動脈硬化学。動脈硬化研究に対する貢献で「第一回動脈硬化学会賞」受賞。ほかに内臓脂肪症候群の概念確立で「日本医師学会賞」、脂肪細胞の分泌物質が糖尿病や心筋梗塞などの要因であると突き止めたことで「武田医学賞」など受賞多数。国際動脈硬化学会アジア太平洋連合会長や日本肥満学会理事長も務める。

問い合わせ:

西川 伸一

幹細胞研究グループ

nishikawa@cdb.riken.jp

Tel: 078-306-1893

(内線: 5301)